第105号 2013年2月

人権・平和・環境 分号

発 行

南部生涯学習センター 福山市沼隈町草深 1889 番地 6 (沼隈支所3階)

> TEL 980 - 7713FAX 987-2382

E-mail: nanbu-syougai-gakushuu@city.fukuyama.hiroshima.jp

福山市ホームページ (URL:http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/) から「あしだがわ」で検索!

3月2日(土)

10:30~絵本シアター

沼隈図書館司書による絵本の読み聞かせ

13:30~フラワーアレンジメント講座

講師 中本 敏子 さん 材料費1,000円 定員20人

3月3日(日)

10:15~『ゆうちゃんとまほうのばら』読み語り会

てしろこうみんかん子ども文庫

11:00~ 書道パフォーマンス

岡本笑道塾

11:30~押し花のしおり作り講座

1枚100円 講師 鈴木 まとみさん

13:40~「ローズちゃんのかじのもと み~つけた」

抽選で20名にばら苗プレゼント!!

歌とピアノとおしゃべりで 癒しの時間を届けします♪

プレイベント 折りばらアート

南部地域の小学生がおりがみで作ったばらで、 大きなばらアートを作成!みなさんお楽しみに!



展示期間 2/25日(月)~3/3(日)展示場所 沼隈図書館エントランス

3/3 10:00~14:00









ばらにちなんだ作品展

ばらをモチーフにした手芸 品や絵画. 写真. オブジェ など、市民のみなさまにご 応募いただいた。すばらしい 作品を展示いたします。

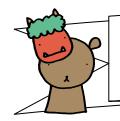


展示期間 2日・3日とも10:00~16:00 展示場所 図書館2階市民ギャラリー

と **용 3月2日** (士) 3日 (日) とこる沼隈図書館・アリフ 主催·問合せ 南部生涯学習センター(TEL 084-980-7713



しかくしょう とう りゅう ひと えいりもくてき のぞ ろくおん てんじ かくだい みと 祝覚障がい等の理由がある人のために,営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます。



schthdda

みなさま どうぞ ご参加ください。 南部管内の講座のご案内です。

千年公民館 TFI:987-3188

おもちゃの病院ちとせ

と き 2月25日(月)【毎月第4月曜日】

9:30~12:00

ところ 千年公民館

内 容 おもちゃの修理を

無料でします。

※ただし、

ゲーム機は除く



★おもちゃの銀行★

不要なおもちゃを預かり, 福祉施設に寄付します。 壊れたおもちゃでも大丈 夫ですのでご協力お願い いたします。



沼隈図書館 TEL: 987-0313

毛糸で作るポンポンスイーツ

と き 2月10日(日)

14:00~15:30

ところ 沼隈図書館

内容 毛糸で作ったポンポンで、

プチスイーツのマスコットを作成。

対 象 小学生以上 ※小学生は大人同伴

定 員 15人(先着)

申込開始 2月4日(月)10:00~

来館または電話で

材料費 100円

はさみ、木工用ボンド 持参物















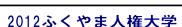












個人の配

豊かと言われる日本の中で、「今、社会は」「個 人とその人権は、どんな状況に置かれているの か」を広い角度からお話しいただきます。

斉藤 環 さん 《プロフィール》



1961年、岩手県生まれ。

1990年、筑波大学医学専門学群 環境 生態学 卒業。医学博士。現在、爽風会佐々 木病院精神科診療部長。また、青少年健康 センターで「実践的ひきこもり講座」なら びに「ひきこもり家族会」を主宰。専門は 思春期・青年期の精神病理、および病跡学。

と き 2月9日(土) 13:30~

ところ 人権交流センター

問合せ 人権推進課 (TFI: 928-1006)

2月1日から、福山市では「登録型本人通知 制度」が始まります。「登録型本人通知制度」と は、住民票の写しや戸籍謄本等の証明書を、代 理人や第三者へ交付したときに、事前に登録し た人へ、交付の事実をお知らせする制度です。 戸籍謄本等の不正取得は個人の人権の侵害につ ながります。身元調査など、人権を侵害する行 為を防止・抑止するために今月から始まる制度 が「登録型本人通知制度」です。登録は市民課 や福山市の各支所でできます。自分

自身の人権を守るため、活用すべき

制度ではないでしょうか。

(問合せ) 福山市市民課 (TEL: 928-1057, 1058)



放課後子ども教室

ってご存知ですか? 💆



全5会場で放課後子ども教室実践交流会を開催します。 内容は、子どもたちの活動の見学や、事業説明などを行い、 放課後子ども教室を知っていただく機会となるものです。 地域で子どもに関わるボランティアに興味・関心のある方 は、ぜひご参加ください。

放課後子ども教室とは・・・

放課後の子どもたちの安心で安全な居場所づくりのために, 地域の方々の協力を得て,交流活動や学習などに取組むものです。

【申し込み・問い合わせ先】

福山市役所まちづくり推進部 生涯学習課 TEL (084) 928-1243 FAX (084) 928-1229

実践交流会開催日程

	日時	開催場所
1	2月7日(木) 15:00~17:00	蔵王小学校
2	2月14日(木) 14:30~16:30	東村公民館
3	2月15日(金) 14:30~16:30	福相小学校
4	2月15日(金) 15:00~17:00	瀬戸小学校
5	2月21日(木)14:00~16:30	まなびの館ローズコム (見学…南小学校)

※なるべくお近くの会場にご参加ください。

【定員】 … 各会場30名程度

【**申込み期間**】… ①は2月5日(火)まで ②~⑤は2月12日(火)まで

青年の父山本瀧之助の足跡を訪ねて

【19】「全国巡回青年講習所」 開設に向けて

沼隈郡立実業補習学校の巡回講師兼校長として沼隈郡内の青年たちを指導する瀧之助に、全国各地からの講演の依頼が来、忙しい日々を過ごすようになった。しかし、これらの講演は1日限りのものであり、努力の割に効果が上がっていないと感じた瀧之助は、自ら講習所を開設し、全国へ出向き、青年たちと数日を過ごし、直接指導することはできないものかと考えるようになった。

その第一歩として幹部青年を対象に宿泊講習を実施した。1917年(大正6年) 沼隈郡能登原村磐台寺へ沼隈郡から37名の青年を集め、12月15日から5日間、さらに翌年2月にも熊野村常国寺で5日間の宿泊講習会を開いた。これらは、瀧之助晩年の大事業である「全国巡回青年講習所」の開設にあたり、その講習内容や運営に関しての手掛りを得るための実験的な講習会であった。1919年(大正8年) 5月15日の日記に「優良児童後始末 専門家として立たんとする」とあり、いよいよ決心したと読み取れる。

準備万端整えて事を起こす瀧之助は、その後も市長・郡長・師範校長などと意見を交わし、密なる計画をたて、1923年(大正12年)12月にやっと、青年講習所の構想を固めた。

講習所を開設するにあたって、解決すべき課題がいくつかあった。そのひとつは経費、もうひとつは後援の問題であった。経費については、福山義倉財団から280円の補助金を受けられるよう話を付けた。後援については、以前から知友であった大阪毎日新聞社の記者橋詰せみ郎の尽力により、本山彦一社長の協力を得ることができた。こうして1924年(大正13年)2月7日から10日間、福山市北吉津胎蔵寺で「全国巡回講習所」を開設、第1回講習会を開くことになった。



第1回青年講習会

執筆:上田 靖士(山本瀧之助研究会)

テレビに出たまちづくりに学ぶ

自主財源確保でボー



人口300人。鹿児島県の小さな集落 で始まった、全国屈指のまちづくり。 助成金に頼らない自主財源の源は、地域 資源の工夫と,心を一つにした住民の 団結でした。

2月18日(月)

鹿児島県鹿屋市柳谷公民館館長

豊重 哲郎

取や

ス地

人と人をつなげる"まち"の場作りへ



らづくりで,スーパか続出。そこで,ま頁い物に困る高齢者街の店が0軒になり 軒がス

3月15日(金)

対策からコミュニティ



美郷町は島根県の山間地 に位置し,過疎高齢化が進 む街。近年はイノシシや サル等の被害が深刻です。 そこで、地域をあげて対策

と資源化を取り組み,猪肉 が東京のレストランで 評判になりました。

3月22日(金)

島根県美郷町 安田 亮 きん 産業振興課

いずれも

、権交流センター ホール 9:30~21:00

南部生涯学習センター/084(980)7713

